

(4) 意見募集の方法と結果は以下の通りでした

【調査方法】

調査方式： 意見記入シートの配布、回収
 調査地域： 大沢野町全域
 調査実施時期： 平成13年11月下旬～14年2月

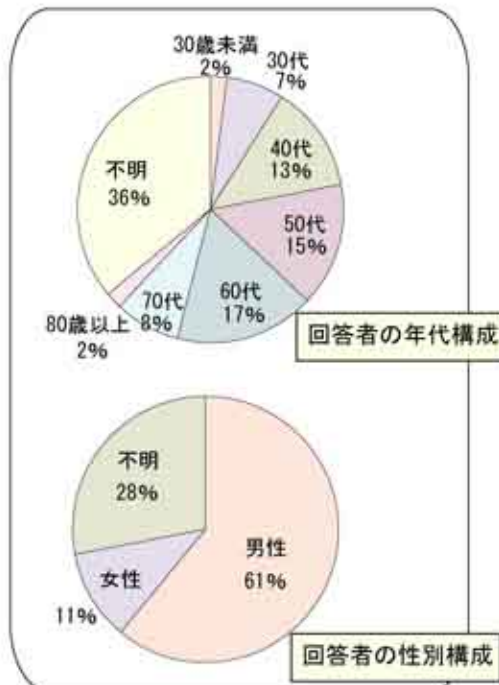
【設問項目】

- 町内会の名称・班の名称
- お名前、年齢、性別
- ご意見
 - ① P1活動のすすめ方についての意見
 - ② ルートおよびインターチェンジの配置についての意見
 - ③ その他自由意見

■意見記入シートの回収状況は以下の通りです。

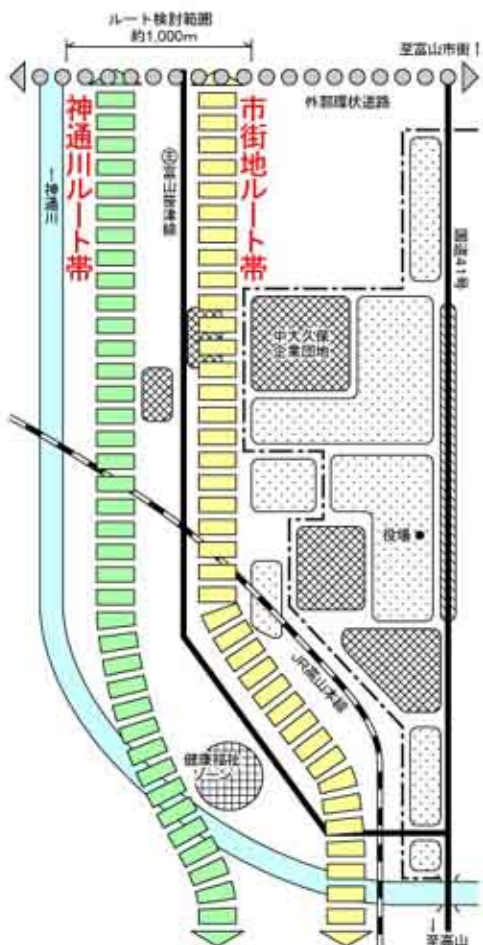
回収シート総数	1,640通
回収率※	24.6%

※回収シート総数/総世帯数(6,677世帯・H14.1.1現在)×100(%)



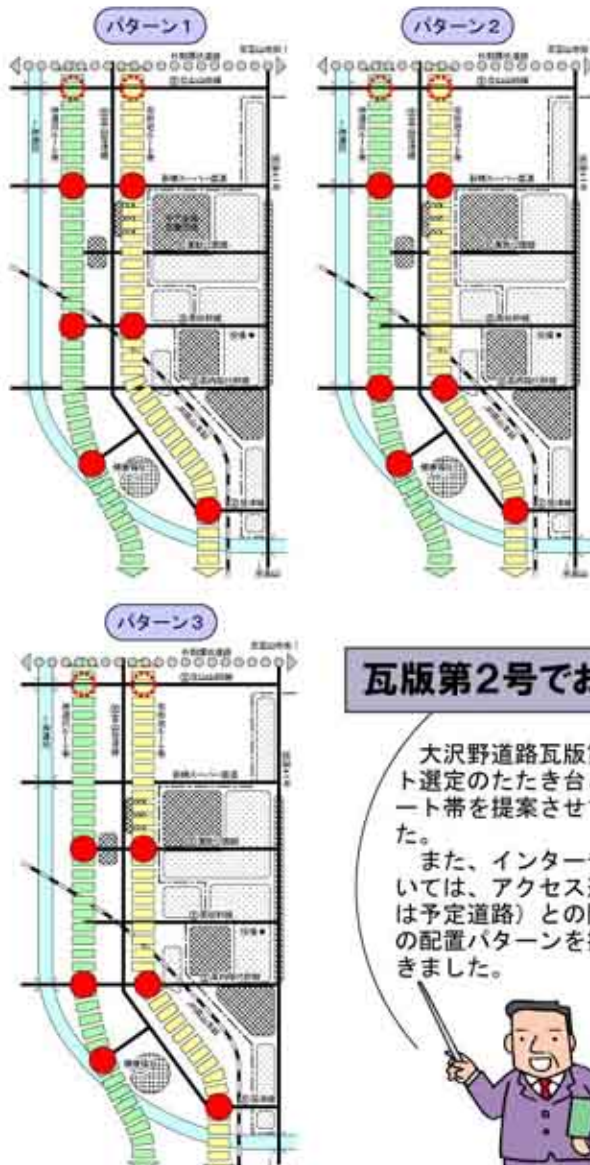
●2つのルート帯を提案しました

【瓦版第2号より】



●3つのインターチェンジ配置パターンを提案しました

【瓦版第2号より】



瓦版第2号でお示した内容

大沢野道路瓦版第2号では、ルート選定のたたき台として、2つのルート帯を提案させていただきました。
 また、インターチェンジ配置については、アクセス道路（既存道路又は予定道路）との関わりから、3つの配置パターンを提案させていただきました。



(注) ここで示した2つのルート帯は、具体的なルート選定のためのたたき台となるものです。今後の検討において、それぞれのルート帯を組み合わせたルートも考えられます。

凡例	
用途地域界	---
商業系	[斜線]
工業系	[点線]
住居系	[格子]
福祉・レクリエーション系	[縦線]
土地利用	

※全立山間線は、外郭環状道路が具体化した時点で、改めて検討することとしています。